安全にお使いいただくための注意

⚠ 警告 安全のため、次のことをお守りください。

＊使用目的以外の使用は絶対にしないでください。
＊本体内部に針やヘアピン等の金属類を入れないでください。
＊本体出力コンセントに家電製品等のACプラグを差し込む時、又は抜くときは必ず本体及び家電製品等の電源スイッチをOFFにしてください。
＊本製品を振り回したり、落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
＊取扱説明書の使用方法に基づいて使用してください。
＊電源コード、接続する家電製品・器具のコードは引っ張らずプラグを持って取り外してください。
＊本製品使用の際は、エンジンをかけた状態でご使用ください。
＊やむを得ずバッテリー単体でのご使用の場合は、バッテリーの容量に注意してください。
＊点検・調整・修理は、メーカーまたは、販売店にご依頼ください。お客様ご自身で調整・修理により起こったトラブルは保証対象外となります。
＊直射日光下や発熱体の周辺などの高温の場所や湿気、ほこり、振動の激しい場所及び化学性ガス害受けやすい場所には保管しないでください。
＊やむを得ず車両のトランクルームや車内に保管する場合は、振動に注意して保管ください。
＊本製品に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。
＊本製品または接続している機器に異常や不具合が生じた場合には、直ちに使用中止して下さい。
＊極性を反転させた接続、プラス(+)からマイナス(−)への接続を行うとヒューズを破損させ修理不能な損傷をインバーターに与えることがあります。
＊運転中は、事故の原因になることがありますので使用しないでください。
＊本製品はDC12V専用ですので、DC12V以外の電源への接続はしないでください。
＊ガソリン、木くず、カーテン等燃えやすいものの周辺では使用しないでください。
＊不安定な場所や熱などで変形しやすい物の近くへの設置は避けてください。
＊運転の妨げにならない場所に固定してください。
＊指定以外の電源電圧で使用しないでください。
＊梱包用のビニール等は必ず取り外してご使用ください。
＊本製品の分解や改造をしないでください。
＊破損、キズの入った電源コード等は使用しないでください。

⚠ 注意 業務用、医療機器には使用できません。

＊本製品の使用温度範囲は0℃～40℃となりますので、本製品を炎天下の車内、直射日光下、ストーブの前や火の近くなど、40℃を超える場所で使用しないでください。
＊本製品を水で濡らしたり、湿度が極端に高い場所で使用しないでください。
＊塩害、粉塵害、化学性ガス害等を受けやすい場所で使用しないでください。
＊本製品は乳幼児の手の届かないところで使用し、小児が使用する場合は、保護者指導の元でお使いください。
＊市販の増設ソケットに接続して使用しないでください。自動車のシガーソケットは単独でご使用してください。

①電源プラグ先端の金具を反時計方向に回して外します。
※先端の金具や、内部のバネを紛失しないように注意してください。
②次に中のヒューズを抜いて新しいヒューズと交換してください。
③電源プラグ先端の金具を時計方向に回して取付けます。

⚠ 注意

ヒューズが切れた時には必ず同じ定格のヒューズと交換してください。
定格以外のヒューズや針金などを使用すると異常加熱や火災の原因になります。
定格A数に関しましては、同紙記載の仕様欄をご確認ください。

USBご使用の前の確認事項

・本製品にはUSBポートへの接続コードは付属していません。
接続される機器に適合したコードを別途ご用意ください。
本製品のUSBに適合する端子形状はAタイプです。その他の端子形状は接続できません。
・本製品のUSBポートには電源供給以外の機能はありません。データの転送には使用できません。
・USB接続によるデータ破損や消失につきましては保証対象外となります。
必ずデータ類のバックアップを取ってからご使用ください。
・接続の際は、コードのコネクタの形状や向きなどを必ずご確認ください。
・コンピューター用USBハブの接続は本体や、接続機器の故障や破損の原因になります。
・接続する機器に使用している充電器が古くなっている場合や、故障している場合は本製品では充電できません。

使用方法と使用上の注意

①インバーターの電源がOFF(○)になっている事をご確認ください。
②ご使用になる家電製品、機器に表示してある周波数(50Hz/60Hz)を確認し、お住まいの周波数、又はご使用いただく機器の周波数に合わせて設定してください。
※周波数の設定や変更は、必ずインバーターの電源がOFF(○)になっている事をご確認ください。
③ワイヤーをインバーターの背面にある入力端子に接続してください。
12V電源のマイナス(−)端子のワイヤーとインバーターのマイナス(黒)端子 が合っているか確認してください。
そして同様に、12V電源のプラス(＋)端子のワイヤーとインバーターのプラス(赤)端子が合っているか確認し、最後にきちんと接続ができているかを確かめてください。
※接続ネジの締めつけが弱い場合、端子に大きな熱が加わり、電流の流れが悪循環になり端子周りが熱により変形する場合がありますので、接続ネジはきっちり締めてください。
④インバーターに接続した電源コードをシガーソケットに接続してください。
ワニ口クリップコードを接続した際は、クリップの赤を(＋)端子へ接続し、黒を(−)端子に容易に外れない様に接続してください。
⑤インバーターのスイッチをONにします。
⑥ご使用頂く機器の電源がOFFになっていることを確認し、機器を接続する。
●AC コンセントを使用する場合
・接続する機器の電源がOFFの状態になっている事を確認してから、電源プラグをAC出力コンセントに差し込んで、接続機器の電源を入れてください。
・エンジン停止時においてのご使用は、バッテリー上がりの原因となります。
●USBポートに接続する場合
・接続する機器の電源がOFFの状態になっている事を確認してから、USBポートに接続する機器のUSBコネクタを差し込んで、接続機器の電源を入れてください。
⑦使用後は本製品に接続した機器の電源をOFFにしてから、本製品から取外してください。

⚠ 注意 ご使用前の重要情報

※ プラス(+)極とマイナス(−)極を反転して接続をしてしまうと、インバーターに修理不能となる損傷を与える原因となります。極性の反転が原因の故障については保証の対象外となります。
※ 可燃性の蒸気やガスがスパークの原因となりますので、適切な距離に設置してください。
※ プラス又はマイナス極端子同士の接続中にスパークすることがありますが、インバーター内部に電流を蓄電することによって起こるものであり、通常の現象です。
※ インバーターのアース端子が正しく設置されていないと感電するおそれがあります。
※ インバーターとバッテリーの間は120cm以内にを保ってください。

出力について

ご使用機器の最大消費電力が本製品の最大出力容量以内であることをご確認ください。
また、定格消費電力が同じ機器でもメーカーや機種の構造により、最大消費電力が異なり、ご使用できない場合があります。

表示されている定格消費電力の約5倍以上が最大消費電力の目安となります。

例：定格50Wの場合、約5倍の250W以上が最大出力の目安となります。

冷蔵庫・電気工具・コンプレッサーなどのモーターを使用するものは、表示されている定格消費電力の約10倍以上が最大消費電力の目安となります。

定格出力	・・・安定して供給する事ができる出力値	表示されている定格消費電力の約5倍以上が最大消費電力の目安となります。 例：定格50Wの場合、約5倍の250W以上が最大出力の目安となります。 冷蔵庫・電気工具・コンプレッサーなどのモーターを使用するものは、表示されている定格消費電力の約10倍以上が最大消費電力の目安となります。
最大出力	・・・短時間(10分弱)に限り供給できる出力値	
瞬間最大出力	・・・ごく短時間（0.1秒）に限り供給できる出力値	

■保護機能

■入力過電圧保護
入力電圧が高電圧切断電圧以上になった場合、LED状態表示ランプが赤く点滅し、アラームが鳴ります。その後アラームは切れ強制的に電源が切れます。

■出力オーバー表示
出力容量が定格出力に近くなると、出力電源ランプが赤く点灯し、アラームで注意を促します。

■出力ショート保護
出力(AC100V側)でショートした場合、出力を停止します。

■異常温度検出保護
本製品内部の温度が約60℃以上になると電源ランプが赤く点灯し、アラームで注意を促し、本製品内部温度が約65℃以上になると強制的に電源が切れます。
インバーターには冷却ファンが設置されており、異常温度検出保護が稼働している間断続的に回るよう設定されています。

■出力オーバー保護
出力容量が最大出力を超えると、強制的に電源が切れます。

■入力電圧低下保護
入力電圧が低電圧切断電圧に近づくと電源ランプが赤く点滅し、アラームで注意を促します。
入力電圧が低電圧切断電圧以下に低下すると強制的に出力を停止します。

■入力逆接続保護
入力(DC12V側)で＋と－を逆に接続した場合はヒューズが切れます。